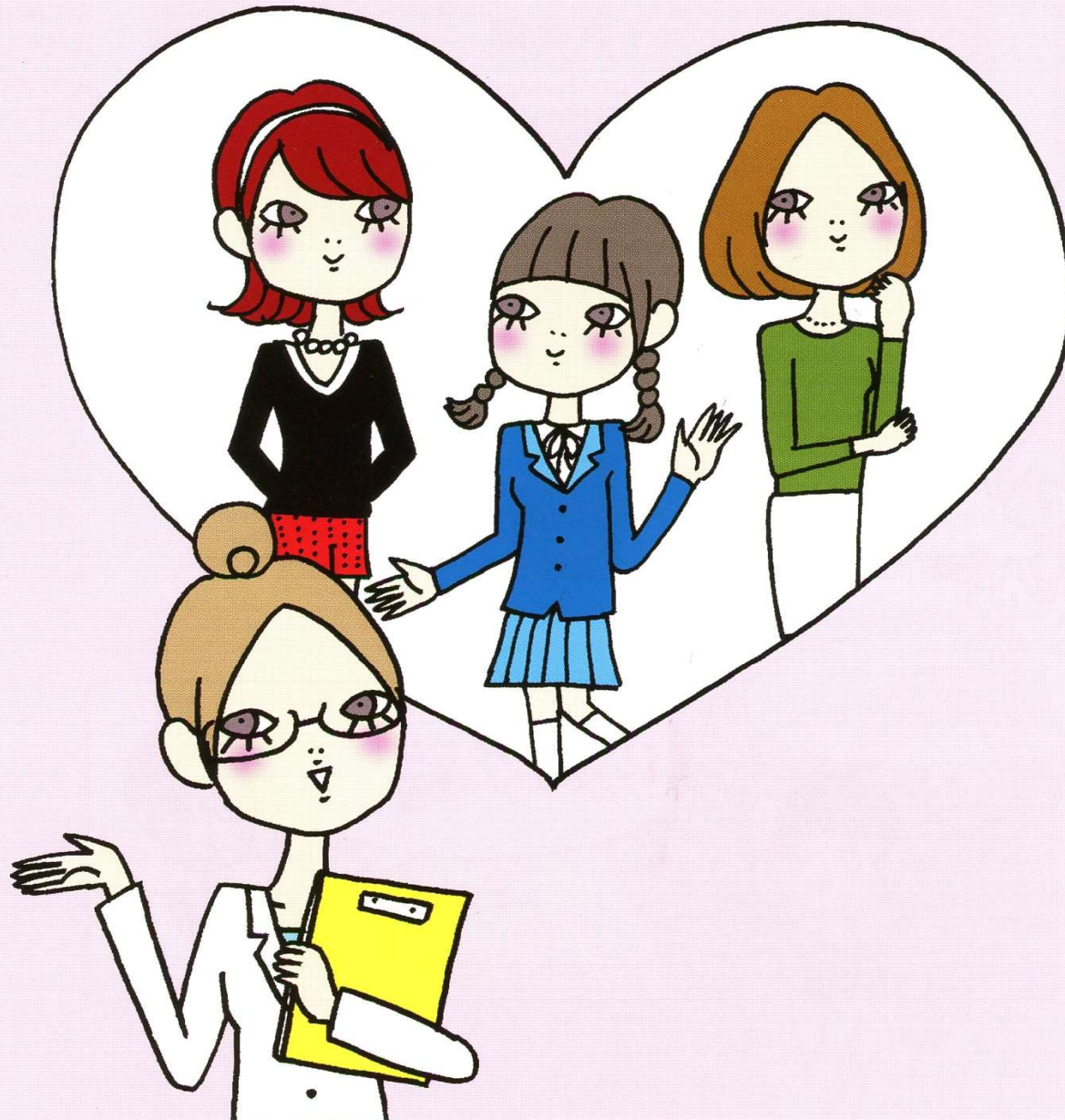


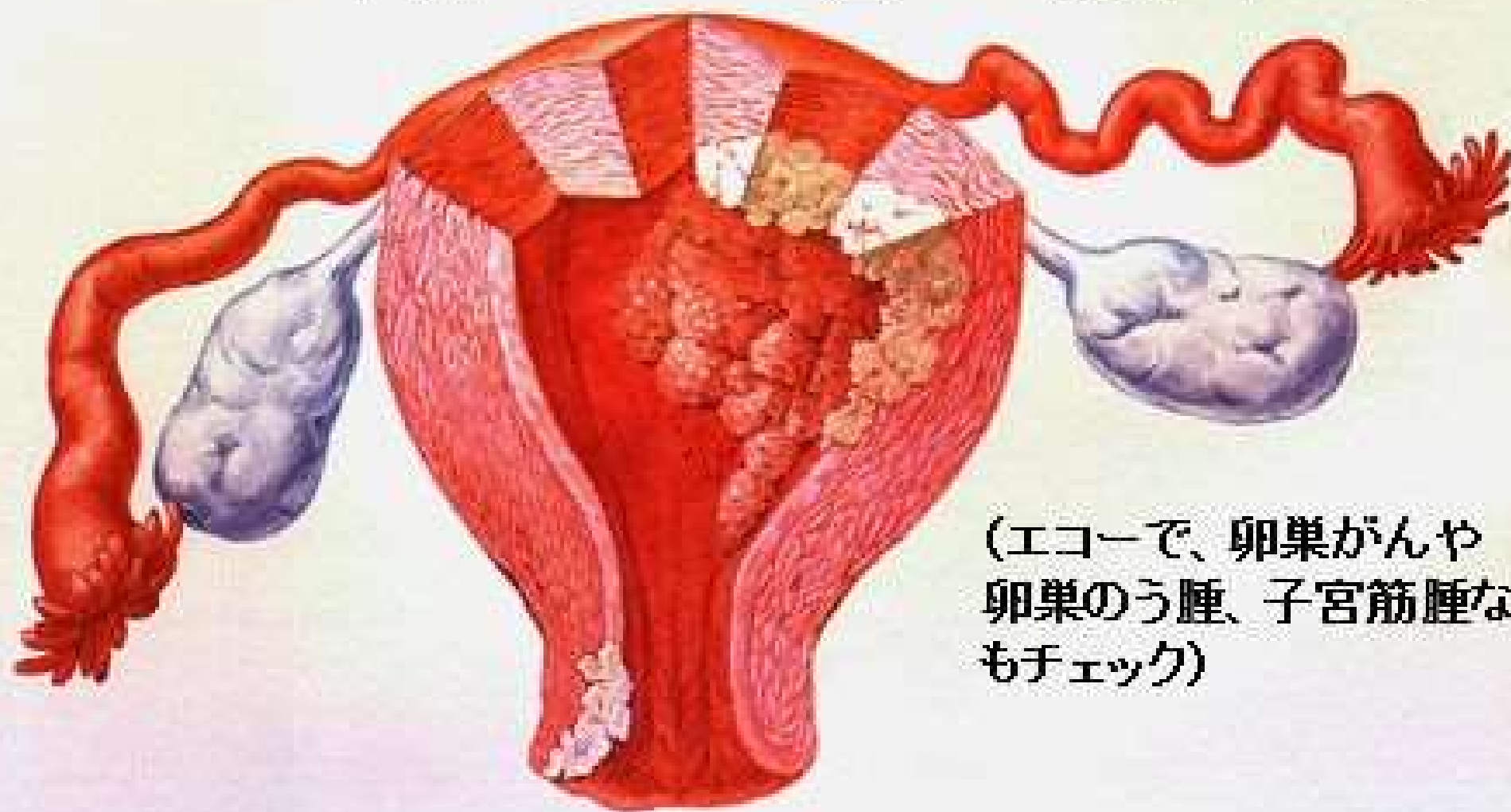
けい 子宮頸がんとは

未来を守るために、いま知っておきたいこと



子宮癌とは何でしょう

子宮体がん 40% (但し 30歳以下は少ない)

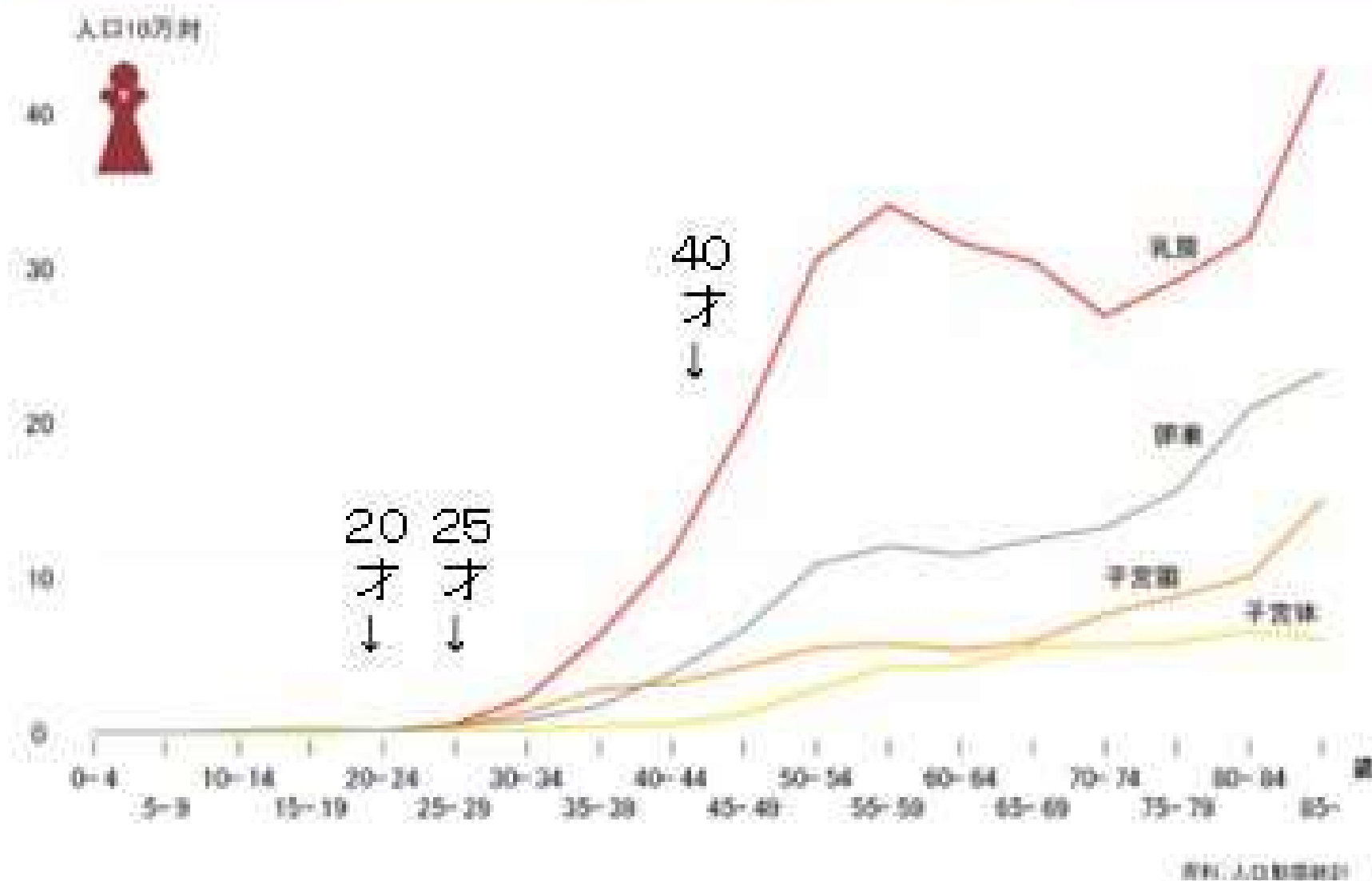


(エコーで、卵巣がんや
卵巣のう腫、子宮筋腫など
もチェック)

子宮頸がん 60% (最近では、15歳くらいから報告がある)

乳房がん・子宮がん・卵巣がん

年齢別がん死亡率(乳房・子宮・卵巣 2004年) 女性



子宮頸がんの罹患率と死亡率(日本人女性)



国立がん研究センター がん対策情報センター
 * 国立がん研究センターがん対策情報センター がん罹患率・死亡率データベース
 がん罹患率・死亡率データベース (がん罹患率・死亡率データベース) 2021年4月公開

日本人女性における子宮頸がんの発症状況(2001年)

(人口10万人
あたりの人数)

子宮頸がん発症人数

20~30代にかけて
子宮頸がんの発症率は
急上昇します。



上皮内癌を含む

今、はじめよう 子宮頸^{けい}がん予防。

みらいを守る

ワクチン

検診

子宮頸がん予防



＼ 今からできること /

HPV(ヒトパピローマウイルス)ワクチンの予防接種

子宮頸がんの原因となるHPVへの感染を予防するワクチンがあります。対象年齢の方は、**公費助成でワクチンを受けることができます。**

接種対象 小学校6年～高校1年程度の女の子

HPVワクチン接種の費用は、接種回数によって異なります。接種回数については、接種会場にお問い合わせください。

キックアップ接種* 平成9年度(1997年度)～平成17年度(2005年度)生まれの女性

*過去に、定期接種が実施されたこと、1回接種でワクチン接種を受けたこと、キックアップ接種対象年齢に達したことが条件となります。

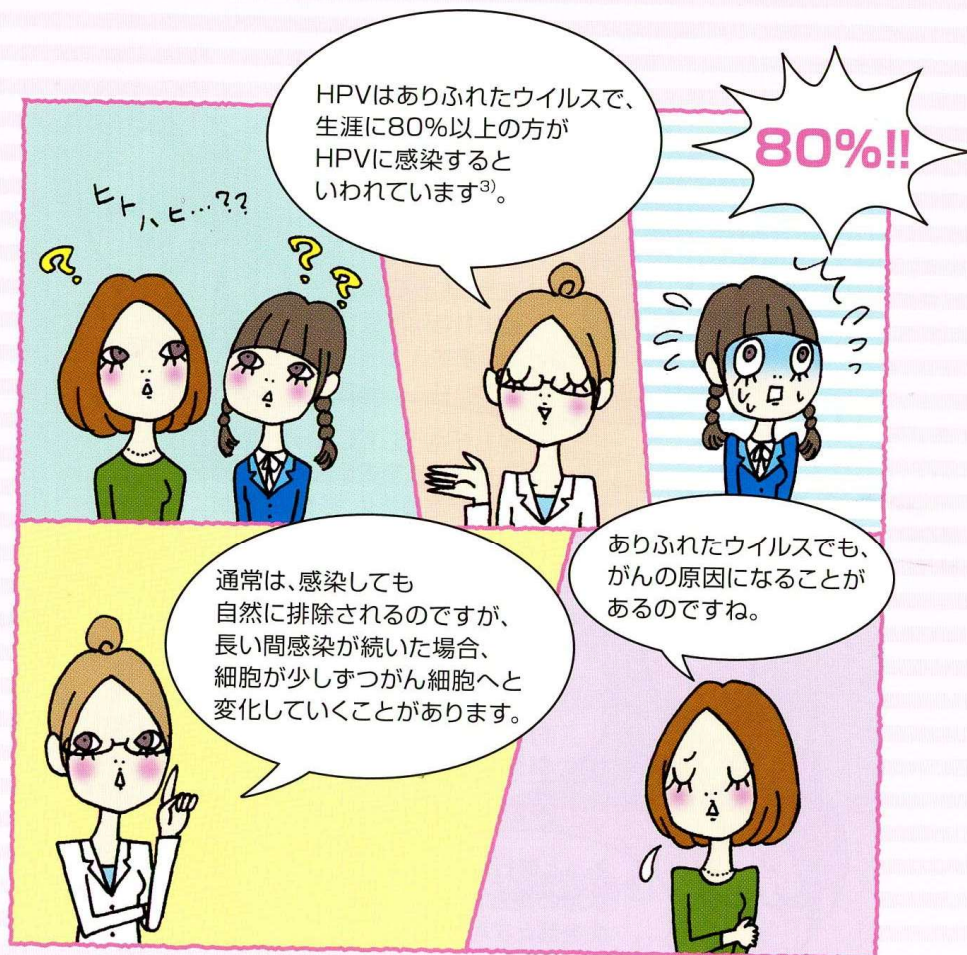
＼ 20歳を過ぎたらできること /

2年に1回の子宮頸がん検診

HPVにはたくさんの種類があり、ワクチン接種では感染を予防できないウイルスもあります。ワクチンを受けていても、子宮頸がん検診が必要です。

20歳を過ぎたら2年に1回、検診を受けましょう。子宮頸がん検診の**公費助成**を行っている自治体もあります。

子宮頸がんの原因は、 ヒトパピローマウイルス (HPV)です。



3) CDC Vaccine for HPV: <https://www.cdc.gov/hpv/parents/vaccine/six-reasons.html> (Accessed Nov. 1, 2021)



HPVには、子宮頸がんの原因になる可能性のある **高リスク型** と、皮膚や粘膜にできるイボの原因となる **低リスク型** があります。

また、HPVは、子宮頸がん以外のがんを引き起こすこともあります。

高リスク型

HPVには、200種類以上の型があります⁴⁾。子宮頸がんの原因となるHPVの代表は16型と18型で、子宮頸がんの原因の約65%を占めています⁵⁾。20~30代で発見される子宮頸がんの80~90%は、この16型、18型が原因です⁶⁾。その他、子宮頸がんの原因となるHPVとして、31型、33型、35型、39型、45型、51型、52型、56型、58型、59型、66型、68型などがあります⁴⁾。



子宮頸がん以外のがん

外陰上皮内腫瘍

進行すると外陰がんになります。外陰がんは女性性器がんの約3%を占めています。

腔上皮内腫瘍

進行すると腔がんになります。腔がんは女性性器がんの約1%を占めています。

低リスク型



尖圭コンジローマ

- 良性のイボが性器や肛門のまわりにできる病気です。
- 痛みやかゆみなどの症状はほとんどなく、さまざまな形状のイボができます。
- 治療しても再発しやすいといわれています。

4) Choi YJ et al. *J Gynecol Oncol.* 2016; 27: e21.
5) Sakamoto J et al. *Papillomavirus Res.* 2018; 6: 46-51.
6) Onuki M et al. *Cancer Sci.* 2009; 100: 1312-1316.

世界標準のガーダシル9 (Gardasil9) を接種して、 子宮頸がんを予防しよう。

子宮頸がんとは？

子宮頸がんは女性の子宮の入り口付近にできるがんで、日本では毎年約1万人が子宮頸がんにかかり、約3千人が亡くなっている深刻な状況です。子宮頸がんは予防できるがんです。



20代～30代で増加する子宮頸がん



子宮頸がんのほとんどはヒトパピローマウイルス (HPV) というウイルスの感染が原因であることが分かっています。ヒトパピローマウイルス (HPV) は、性交渉によって感染するので、性交渉の経験のある女性は誰でも子宮頸がんになる危険性があります。日本では**20～30代**で子宮頸がんが増加しています。

子宮頸がんの原因の約**90%**を予防できるガーダシル9 (Gardasil9) !

ガーダシル9 (Gardasil9) というワクチンは HPV9 つの型 (6、11、16、18、31、33、45、52、58 型) に対応しているワクチンです。子宮頸がんの原因の約90%をカバーできる世界標準のワクチンで WHO (世界保健機関) によりその安全性と有効性が認められています。

ガーダシル9を接種するには？

ガーダシル9は中国でも2018年に販売承認されていますが、供給量が不足していて中国でも接種できる人が限られています。また、香港では偽物が流通しているという報告が上がっています。日本でも接種できる医療機関が限られています。安心安全に接種できる日本の医療機関で接種しましょう。

何回接種するの？

15歳以上で3回接種が推奨されています。
2回目は2ヶ月後、3回目は半年後です。



医薬品名

予防するHPV

シルガード9
(9価ワクチン)

HPV
6型
低リスク

HPV
11型
低リスク

HPV
16型
高リスク

HPV
18型
高リスク

HPV
31型
高リスク

HPV
33型
高リスク

HPV
45型
高リスク

HPV
52型
高リスク

HPV
58型
高リスク

ガーダシル
(4価ワクチン)

HPV
6型
低リスク

HPV
11型
低リスク

HPV
16型
高リスク

HPV
18型
高リスク

サーバリックス
(2価ワクチン)

HPV
16型
高リスク

HPV
18型
高リスク

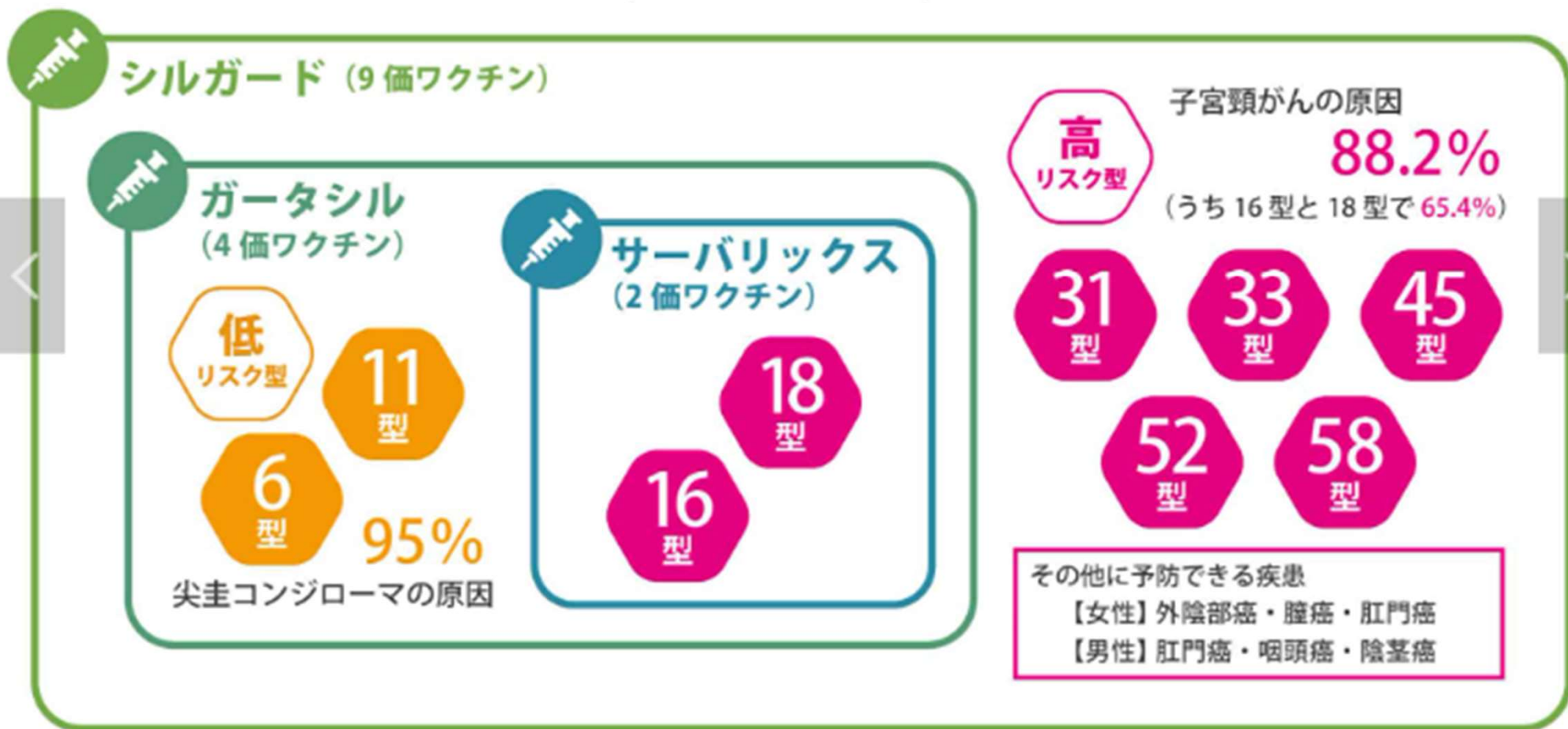
↓
尖圭コンジローマ
(良性病変)
を予防

↓
子宮頸がん
を予防



子宮頸がん－HPV ワクチンについて

HPV ワクチンでブロックできるウイルスの型



シルガード®B

1回目の接種を
15歳になるまでに
受ける場合

0か月



6か月



計
2回

1回目の接種を
15歳になってから
受ける場合

0か月



2か月



6か月

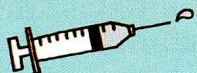


計
3回

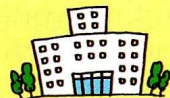
子宮頸がんは、HPVワクチン接種と検診で予防しましょう。

子宮頸がん予防

HPVワクチン
接種



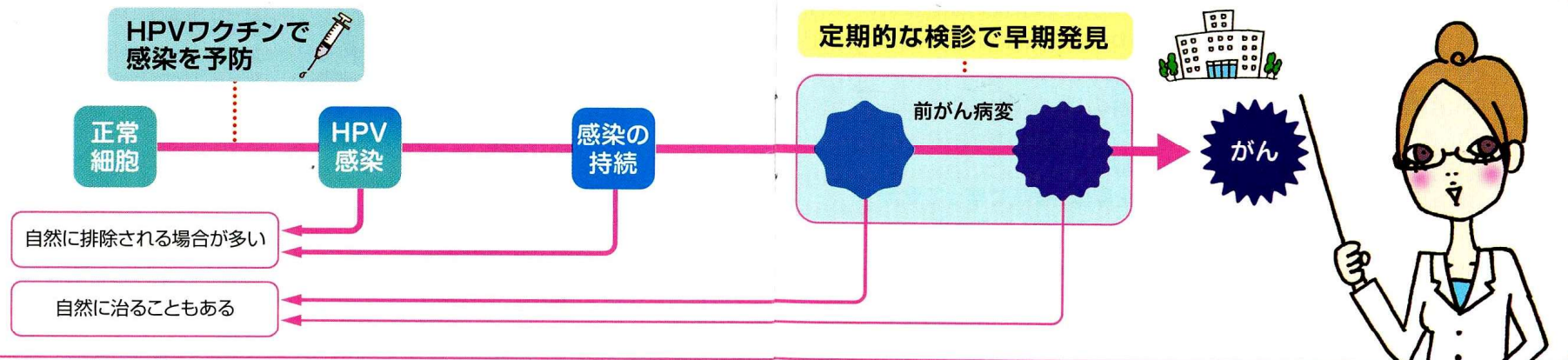
子宮頸がん検診※

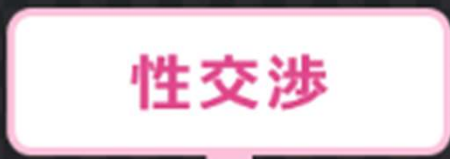


注) ワクチンを接種しても、すでに生じている病変を治療することはできません。
※国の指針としては、20歳以上の女性において、2年に1回の子宮頸がん検診が推奨されています。



HPV感染からがんになる経過と子宮頸がん予防





症状
ナシ

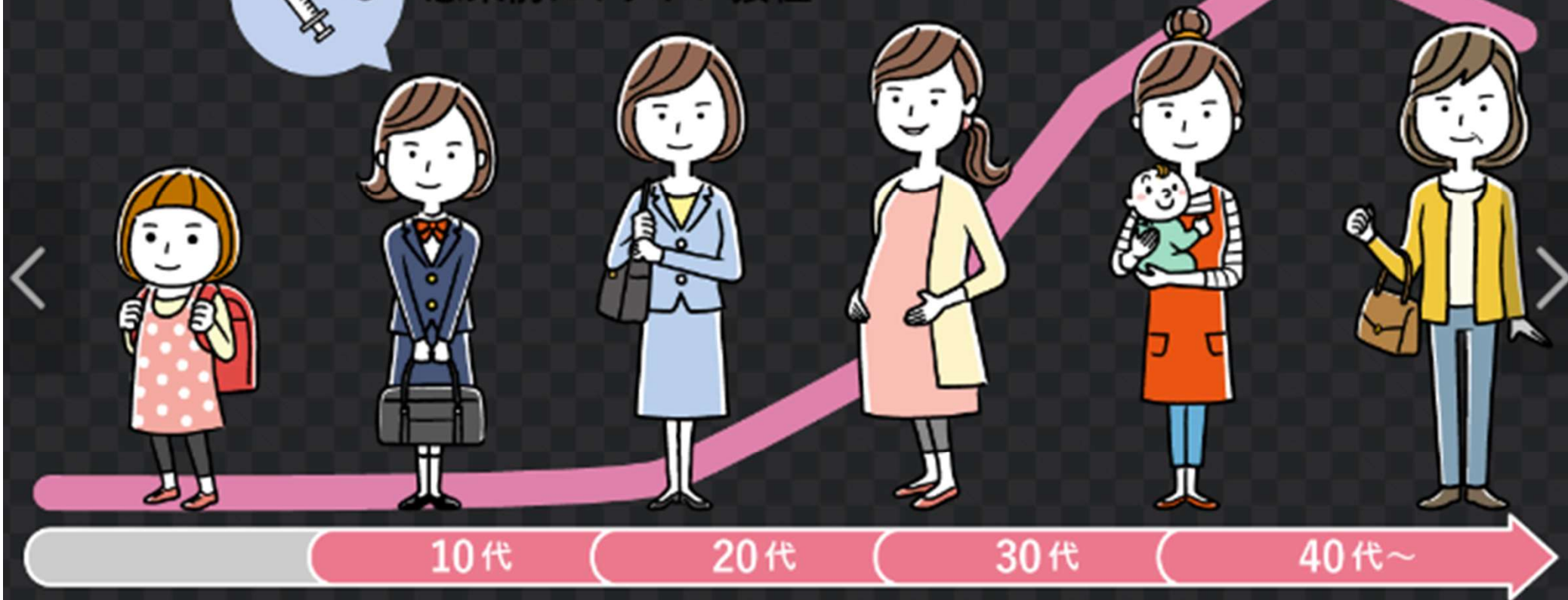


症状
アリ

発症のピークは40代




×3 感染前にワクチン接種



長期間、ウィルスから守る

4月から9価HPVワクチンが定期接種になる

	9価	4価	2価
HPV型	6、11、16、18、31、33、45、52、58	6、11、16、18	16、18
効果	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がんの88% 尖圭コンジローマなど 	<ul style="list-style-type: none"> 子宮頸がんの65% 尖圭コンジローマなど 	子宮頸がんの65%
			
MSDのHPV9価ワクチン「シルガード9」			
副反応	注射部位の痛みや腫れ、頭痛など		
対象 (公費)	<ul style="list-style-type: none"> 小学6年～高校1年相当の女性 97～05年度生まれの女性(キャッチアップ接種) 		

(注)キャッチアップ接種の対象期間は25年3月31日まで

ワクチン接種までの流れ

STEP 1 ワクチン接種の予約



病院に連絡して、ワクチン接種の申し込みをしましょう。その際、わからないことがあれば、必ず医師やスタッフに相談しましょう。

STEP 2 病院についたら



予診票に記入し、体温を測ります。この時、予診票のワクチン接種に関する注意事項をよく読み、納得した上で接種を受けましょう。

STEP 3 ワクチン接種



問診などを行ったあと、ワクチンを接種します。通常、座って腕の筋肉に注射しますが、ワクチン接種に慣れていない方は横になって打つこともできます。医師に相談しましょう。

STEP 4 ワクチン接種が済んだら



接種後30分程度は、病院で座って安静にします。ワクチン接種は3回ですから、次回の接種日を考えておくとよいでしょう。

定期接種と任意接種の違い

定期接種

法律に基づいて、市区町村が主体となって実施する予防接種です。費用は公費負担(一部自己負担の場合があります)のため、接種対象者は無料で接種することができます。

任意接種

希望者が各自で受ける予防接種です。そのため、費用は自己負担となります。

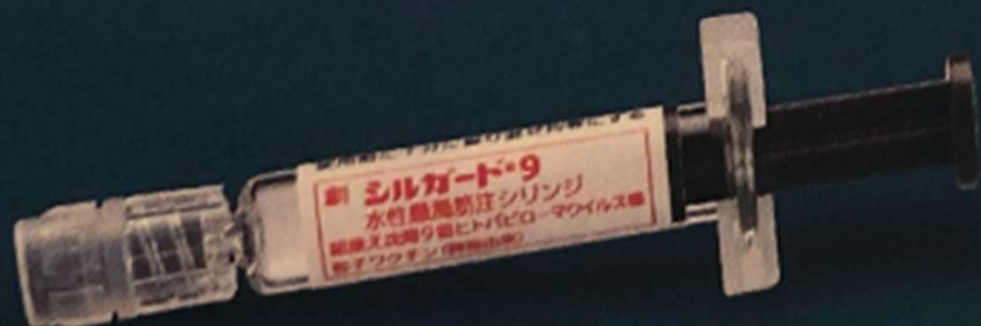
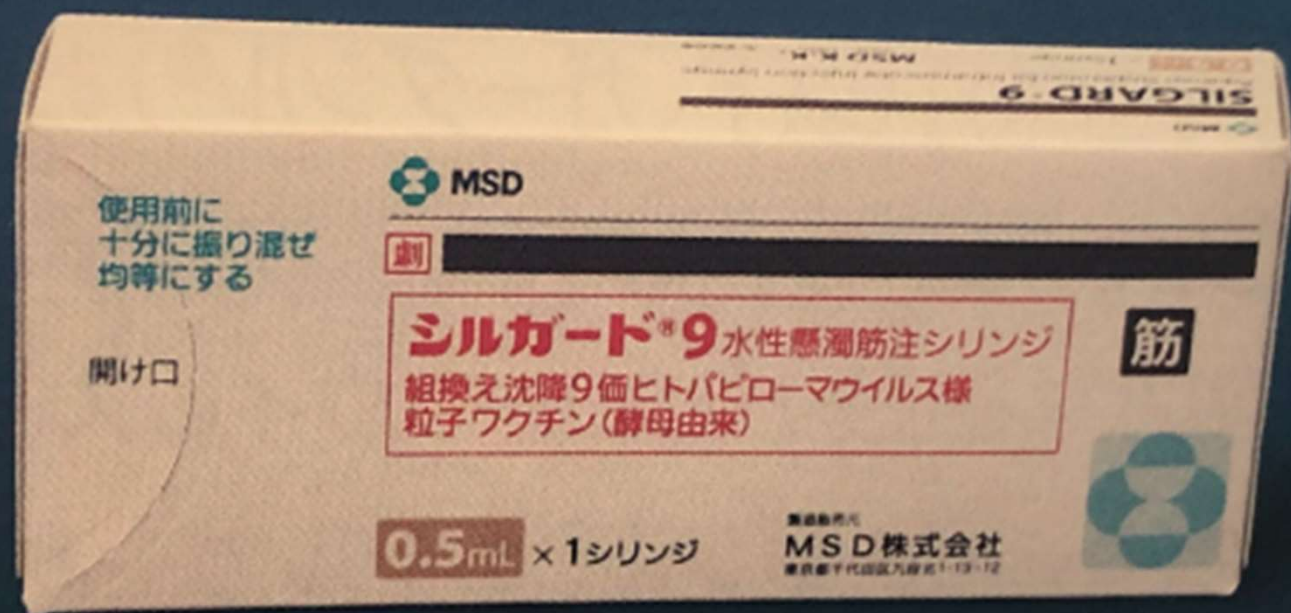
※ 詳しくはお近くの病院または自治体にお問い合わせください。

HPVワクチンは定期接種のワクチン*です。
小学校6年生～高校1年生相当の女子は、
公費(無料)で接種することができます。

※ 一部対象外のワクチンあり



シルガード®9



主な副反応

- 頻度10%以上

かゆみ、注射部分の痛み・赤み・腫れ、胃腸症状(吐き気、嘔吐、下痢、腹痛など)、筋肉の痛み、関節の痛み、頭痛、疲労

- 頻度1~10%未満

発疹、じんましん、注射部分のしこり、めまい、発熱、上気道感染

- 頻度0.1~1%未満

注射部分のピリピリ感/ムズムズ感、しびれ感、全身脱力

- 頻度不明

四肢の痛み、失神・血管迷走神経反応(ふらふら感、冷や汗、血圧低下、悪寒、気分不良、耳鳴り、脈拍が遅くなる、脈拍が速くなるなど)、AST(GOT)、ALT(GPT)の上昇、ぶどう膜炎、角膜炎、リンパ節症





接種後の注意点

1

接種後にめまいやふらつき、失神などが起こることがあります。倒れないように注意し、すぐに帰宅せずに接種後30分程度は病院内にとどまり、体重を預けられるような場所で、イスに座るなど安静にしてください。



2



接種後は、注射部位を清潔に保ってください。

3



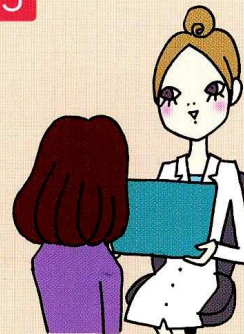
接種当日は、過激な運動を控えてください。

4

接種した日に入浴しても問題ありません。ただし、体を洗うときに注射部位を強くこすらないようにしてください。



5



3回の接種が完了しないうちに妊娠した場合は、医師にご相談ください。

6



接種スケジュールを確認し、2回目、3回目も同じHPVワクチンを接種してください。



HPVワクチンのキャッチアップ接種について

対象者：平成9年4月2日～平成18年4月1日生※の女性

期間：令和4年4月1日～令和7年3月31日

接種費用：**無料**

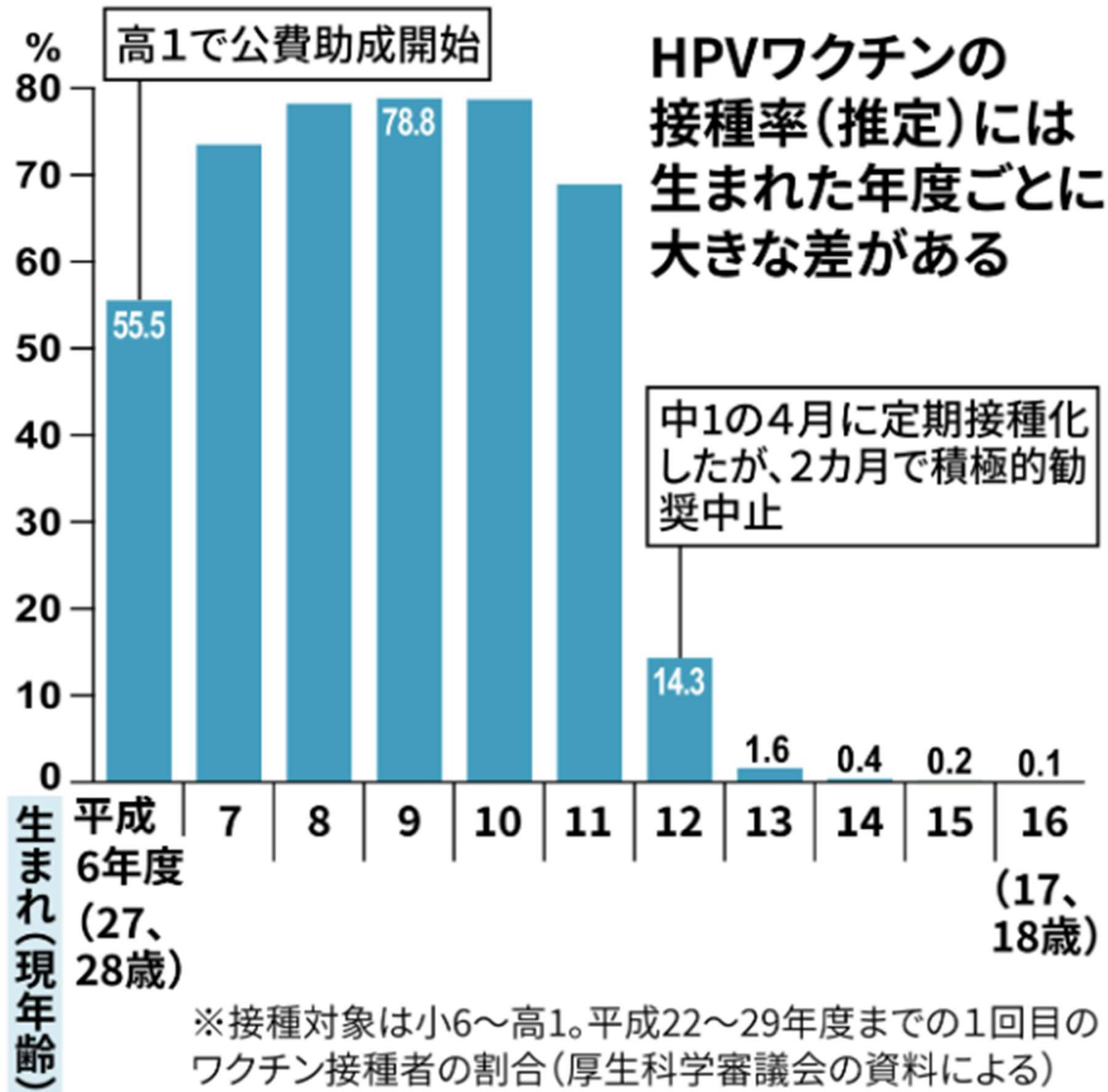
接種回数：1～3回（不足分）

※平成18年4月2日生～平成20年4月1日生の女性も、
定期予防接種対象の期間あり（下図参照）



年度	平成9年度～平成17年度生	平成18年度生	平成19年度生
R4	○（25～18歳）	定期（高1）	定期（中3）
R5	○（26～19歳）	○（高2）	定期（高1）
R6	○（27～20歳）	○（高3）	○（高2）

○ = キャッチアップ（特例的定期予防接種）対象、定期 = 定期予防接種対象



日本は世界の中でも 極端に接種率が低い

